学校番号	３００２

平成２９年度　農業科（ハイテク農芸科）

教科	農業	科目	栽培技術	単位数	４単位	年次	２年次
使用教科書	「作物」「野菜」「果樹」「草花」　（いずれも実教出版）						
副教材等							

１ 担当者からのメッセージ（学習方法等）

1 年生で学習した基礎的な科目「農業と環境」から、３年生で学習する農業の専門科目（選択教科）「作物」「野菜」「果樹」「草花」の橋渡しを目的とした学校設定科目です。各専門共通のに共通した基礎的な知識・技術、（代表的な作物・野菜・果樹・草花の種類・植物の生育の仕組み、栽培技術）について、座学・実習・ワークショップ等を通して、科学的な考え方や知識・技術を身に付けます。実習では栽培植物をよく観察し、積極的に取り組みましょう。

２ 学習の到達目標

・代表的な園芸植物（作物・野菜・果樹・草花）の種類についての興味・関心を高める。
・農業に関する基礎的な知識と技術（生理・生態・栽培に適した環境・利用・加工）を習得する。
・科学的思考力と問題解決能力を伸ばし、農業の各分野で活用する能力と態度を育てる。

３ 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	園芸植物の栽培育成や安全な食糧嗜好品としての農産物、草花や庭園樹木など住環境の美化などについて興味・関心を持ち、課題の探究に意欲的に取組むとともに、その課題を科学的に捉えて合理的に解決しようとする実践的な態度を身に付けている。	園芸植物の栽培育成や安全な食糧嗜好品としての農産物、草花や庭園樹木など住環境の美化などに関する諸課題の解決をめざして思考を深め、基礎的な知識と技術を基に、課題を適切に判断するとともに、科学的に捉えて合理的に解決し表現する創造的な能力を身に付けている。	園芸植物の栽培育成や安全な食糧嗜好品としての農産物、草花や庭園樹木など住環境の美化などに関する基礎的な技術を身に付け、園芸植物の育成と住環境の美化に関するプロジェクトを合理的に計画し、その技術を適切に活用している。	園芸植物の栽培育成や安全な食糧嗜好品としての農産物、草花や庭園樹木など住環境の美化など関する基礎的な知識を身に付け、園芸植物の特性と栽培環境や住環境の美化や創造の重要性を理解している。
評価方法	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 実習記録帳 レポート、発表 自己評価　等	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 実習記録帳 レポート、発表 定期考査の結果 自己・相互評価　等	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 実習記録帳 レポート、発表 定期考査、実技テストの結果 自己・相互評価　等	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 実習記録帳 レポート、発表 定期考査の結果等

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	園芸植物を学ぶ 農業に関する基礎的な知識と技術を学ぶ	○いろいろな作物・野菜・果樹・草花の種類 ○植物の基礎的な栽培技術(生理・生態・栽培に適した環境等) ○栽培の実際(実習) ○加工と利用(実習)	○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○	 ○ ○	○ ○	a:植物栽培や草花や庭園樹木など住環境の美化について関心を持ち、意欲的に学習に取組もうとしている。 b:栽培や安全な食物としての野菜果樹、装飾としての草花などについて、課題を見い出し、その解決をめざして思考を深め、判断・表現する姿が見られる。 c:植物栽培・草花の装飾について、基礎的な技術を身に付け、その技術を活用している。 d:栽培について理解し、作物野菜果樹草花の基礎的な知識を身に付けている。	授業観察 ノート レポート 実習記録帳 発表 定期考査
2学期	農業に関する基礎的な知識と技術を学ぶト	○いろいろな作物・野菜・果樹・草花の種類 ○植物の基礎的な栽培技術(生理・生態・栽培に適した環境等) ○栽培の実際(実習) ○加工と利用(実習)	 ○ ○	○ ○	 ○ 	○ ○	a:栽培・農産物・草花について関心をもち、意欲的に学習に取組もうとしている。 b:栽培・農産物・草花について、課題を見い出し、その解決をめざして思考を深め、判断・表現する姿が見られる。 c:栽培・農産物・草花について、基礎的な技術を身に付け、その技術を活用している。 d:栽培・農産物・草花について理解し、基礎的な知識を身に付けている。	授業観察 ノート レポート 実習記録帳 定期考査
3学期	私たちの暮らしと農業・環境	○暮らしと農業・人間と植物・動物とのかかわり 癒しと草花・樹木 庭・花壇・生け花フラワーアレンジ・ 農業役割(環境保全) 農業とエネルギー・環境破壊	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ 	○ ○ ○ ○	a: 暮らしと農業・人間と動植物とのかかわりについて意欲的に学習に取組もうとしている。 b: 暮らしと農業・人間と動植物とのかかわりについて、課題を見い出し、その解決をめざして思考を深め、判断・表現する姿が見られる。 c: 暮らしと農業・人間と植物動物を取り巻く諸課題について検討する基礎的な技術を身に付けその技術を活用している。 d: 暮らしと農業・人間と動植物とのかかわりについて理解し、基礎的な知識を身に付けている。	授業観察 ノート レポート 実習記録帳 発表 定期考査

※ 表中の観点について a:関心・意欲・態度 b:思考・判断・表現
c:技能 d:知識・理解

※ 原則として一つの単元(題材)で全ての観点について評価することとなるが、学習内容(小単元)の各項目において重点的に評価を行う観点(もしくは重み付けを行う観点)について○を付けている。